

一般

平成23年度 事務事業評価表(平成22年度分に係る報告)

評価対象事務事業名		盛岡観光推進委員会事業			事業コード	1567
担当課等	所属名	商工観光部 観光課		担当係名		
	課長名	村山悦男	担当者名	横田 信之	電話番号	3726

1. 事務事業の基本情報

総合計画体系	施策の柱	活力ある産業の振興	コード 5	施策	地域資源をいかした観光・物産の振興	コード 4
	基本事業	観光地づくりと観光客の誘致	コード 1	関連予算 費目名	一般会計 7款 1項 3目 まつり・イベント振興事業 (004-01)	
	特記事項					
事業期間	<input type="radio"/> 単年度 <input checked="" type="radio"/> 単年度繰返 <input type="radio"/> 期間限定複数年度			⇒ (開始年度 平成14年度～)		
事務事業の概要	「もりおか雪あかり」を実施し、冬季の盛岡への観光客誘致を図った。					
根拠法令等						
この事務事業を開始したきっかけ(いつ頃どんな経緯で開始されたのか)						
東北新幹線の八戸延伸と「壬生義士伝」がテレビ・映画化されたことを機に、盛岡への観光客誘致を図るため平成14年度から事業を開始した。 市民から盛岡に冬のイベントをとの声が上がり、市民参加の「もりおか雪あかり」イベントを平成16年度から実施している。						
この事務事業に対して関係者(市民、議会、事業対象者、利害関係等)からどのような意見・要望が寄せられているか						
冬季の観光客誘致に結びつくよう事業拡大を期待されている。						
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令)はどう変化したか。今後の見通しはどうか						
新幹線の八戸延伸を受けて北東北への関心が高まっており、入込数も微増～増加の傾向にある。 年々イベントへの参加者や雪あかりの設置数が増加し、イベントの規模拡大が図られているものの、近年、雪不足や温暖化の影響も受けており、内容の検討も必要となっている。						

2. 事務事業の実施状況(Do)

①対象 (誰を、何を対象としているのか)	観光客 市民	⇒	②対象指標 (対象の大きさを示す指標)	A. 観光客入込数	単位	万人
				B. 来場者数	単位	千人
				C. 参加団体数	単位	団体
③手段 (事務事業の内容、やり方、手順)	22年度実績(22年度に行った主な活動) もりおか雪あかり2011の開催 負担金の支出、実行委員会への参加、事業・収支予算 企画 ポスター、チラシ制作、ボランティア募集 資材借上げ、購入等 雪像制作、雪あかり制作・設置 会場制作、運営、撤収 23年度計画(23年度に計画している主な活動) もりおか雪あかり2012の開催 負担金の支出、実行委員会への参加、事業・収支予算 企画 ポスター、チラシ制作、ボランティア募集 資材借上げ、購入等 雪像制作、雪あかり制作・設置 会場制作、運営、撤収	⇒	④活動指標 (事務事業の活動量を示す指標)	A. 雪あかり制作数	単位	個
				B. 参加ボランティア数	単位	人
				C. 会場数	単位	箇所
⑤意図 (この事業により対象をどのように変えるのか)	新幹線の延伸時期を捉えて、盛岡市への観光客を増加させる。 冬の盛岡の新たなイベント「もりおか雪あかり」の開催。	⇒	⑥成果指標 (意図の達成度を示す指標)	A. 観光客入込数	単位	万人回
				【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】		
				B. 来場者数		
⑦結果 (上位基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するか)	訪れてみたいと思ってもらう	⇒	⑧上位成果指標 (上位基本事業の成果指標)	C. 参加ボランティア数	単位	人
				【指標の性格: ● 上げる ○ 下げる ○ 維持する】		
				アンケート調査「盛岡に行って見たい、訪れてみたい」と思う割合(単位:%)		

2. 事務事業の実施状況(続き)

⑨事務事業の各種指標の実績及び目標値

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	目標年度 目標値
対象 指標A	観光客入込数	万人	472	459	466	444	472	478	24年度 478
対象 指標B	来場者数	千人	31	40	43	45	46	47	24年度 47
対象 指標C	参加団体数	団体	48	49	50	50	50	50	24年度 50
活動 指標A	雪あかり制作数	個	9500	49543	50000	45000	48000	50000	24年度 50000
活動 指標B	参加ボランティア数	人	832	900	950	800	850	900	24年度 900
活動 指標C	会場数	箇所	6	6	7	9	9	10	24年度 10
成果 指標A	観光客入込み数	万人回	472	459	466	444	472	478	24年度 478
成果 指標B	来場者数	千人	31	40	43	40	42	44	24年度 44
成果 指標C	参加ボランティア数	人	832	900	950	800	850	900	24年度 900

⑩事務事業に係る事業費

区分	指標名	単位	20 年度実績	21 年度実績	22 年度計画	22 年度実績	23 年度計画	24 年度計画	*****
事業費	A	千円	500	500	500	500	500	500	*****
財源 内訳	④国	千円							*****
	⑤県	千円							*****
	⑥地方債	千円							*****
	⑦一般財源	千円	500	500	500	500	500	500	*****
	⑧その他	千円							*****
	合計(④~⑧)(=A)	千円	500	500	500	500	500	500	*****
	延べ業務時間数	時間	200	180	180	160	150	140	*****
	職員人件費(B)(臨時職員賃金は、事務費に含む)	千円	800	720	720	640	600	560	*****
	トータルコスト(A)+(B)	千円	1,300	1,220	1,220	1,140	1,100	1,060	*****

3. 事務事業の評価(See)

必要性評価	① 施策体系との整合性 この事務事業の意図は、結果(政策体系)に結びついていますか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 結びついている	理由: 観光客誘致により、観光関連産業の振興及び雇用の創出に結びつく。
	② 公共関与の妥当性 市がやるべき事業ですか？ 税金を使って達成する目的ですか？	<input type="radio"/> 見直す余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 市のイメージアップ及び観光客誘致促進を図るため。
	③ 対象の妥当性 対象の設定は現状のままでもいいですか？ 広げられませんか？ また絞らなくてよいですか？	<input type="radio"/> 拡大または絞る余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input type="radio"/> 内部管理事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: 新幹線を活用した首都圏等からの観光客の入込を対象とすることが適当である。
	④ 意図の妥当性 意図(何を狙っているのか)を絞ったり拡大したりして、成果向上できませんか？	<input type="radio"/> 拡大または絞ることができる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 現状で妥当である	↳ 「妥当」とする理由: <input type="radio"/> 法定事務である <input checked="" type="radio"/> その他 理由: イベント規模を拡大することし、冬のイベントの拡充を図ることにより観光客誘致拡大に努める。
有効性評価	⑤ 成果の向上余地 成果がもっと向上する余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 向上余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 向上余地がない	その内容: 他の企画やイベントなどとの実施も併せて継続していくことが効果的である。
	⑥ 廃止・休止の影響 事業を廃止・休止した場合、施策の成果に及ぼす影響はありますか？	<input type="radio"/> 影響がない ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 影響がある	その内容: 観光客誘致に貢献している事業であり、冬季観光客入込数が減少する。
	⑦ 類似事務事業との関係 類似の事務事業(国、県、市の内部、民間)はありますか？	<input type="radio"/> 類似事業がある <input checked="" type="radio"/> 類似事業がない	事業名: _____ ※類似事業がある場合、その事務事業と統廃合又は連携を図ることにより成果向上はできませんか？ 統廃合・連携検討 <input type="radio"/> できる ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> できない 理由: _____
効率性評価	⑧ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できる余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 他団体や観光関連業界等との一層の連携・協力強化により経費の削減を図る。
	⑨ 人件費の削減余地 成果を下げずに人件費(延べ業務時間数)を削減する余地はありますか？	<input type="radio"/> 削減余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 削減できない	理由: 現状で可能な限り削減に努めている。
公平性評価	⑩ 受益機会の適正化余地 受益機会の適正化余地はありますか？	<input checked="" type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	その内容: 誰でも自由に無料で入場でき、受益機会は公平・公正であり適正であるため。
	⑪ 費用負担の適正化余地 受益者の費用負担の適正化余地はありますか？	<input type="radio"/> 適正化余地がある ⇒ 4. 事務事業の改革案へ <input checked="" type="radio"/> 公平・公正である <input type="radio"/> 特定の受益者はいない	その内容: 広域市町村や観光関連業界等から応分の負担を求める。ボランティアを主体とした事業運営の強化。

4. 事務事業の改革案(Plan)

改革／改善方向	<p>①改善の方向性(この事務事業をどう変えていくか、廃止や拡充、事業方式改善など) ※複数ある場合は、代替案その1, 代替案その2とすること 改善案1 冬のイベント「もりおか雪あかり」の拡大実施 改善案2 盛岡広域圏として観光客誘致を図る。 改善案3 他市町村及び観光関連業界と一層の連携のもとに事業を推進する。</p> <p>②改革, 改善を実現していく際に想定される問題点は何ですか? それをどう克服していきますか? (関連部門や全庁的な調整の必要性, トップへの要望も含む) 連携の為に協議の場の設定及び景気低迷による各団体等の事業費の確保が課題。 効果的な事業実施が求められている。</p>
---------	---

5. 課長意見

一次評価	<p>(1)一次評価者としての評価結果</p> <p>① 必要性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ② 有効性 ○ 妥当 ● 見直し余地あり : ③ 効率性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり : ④ 公平性 ● 妥当 ○ 見直し余地あり :</p>	<p>(2)全体総括(振り返り, 反省点)</p> <p>市内における市民参加型の冬季観光の目玉事業として位置付け、規模の拡大に努めている。</p>							
今後の方向性と改革改善案	<p>(3)今後の事務の方向性(改革改善案)</p> <table border="1"> <tr> <td><input type="checkbox"/> 終了</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 継続</td> <td rowspan="3"> <input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 </td> </tr> <tr> <td><input type="checkbox"/> 廃止</td> <td><input type="checkbox"/> 休止</td> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>方向付けの理由と改革改善の内容</p> <p>市民ボランティアの参加を得ながら会場を市内各所に拡大するとともに、「岩手雪まつり」など他の事業と連携を図りながら事業を推進する。</p>		<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止		
<input type="checkbox"/> 終了	<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 現状維持(従来通りで特に改革改善をしない) <input checked="" type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携							
<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 休止								